

# 令和元年度 第1回目

## 小城市・江里山地区(棚田ボランティア)・草刈り作業を実施

### 西日本総合コンサルタント株式会社

当社は、昭和46年創業の総合建設コンサルタントの会社であり、地域活動の一環として、毎月1回、社屋周辺の県道・市道等のゴミ拾い清掃活動、年2回の河川草刈り清掃活動を実施しています。

当社は、佐賀県農山漁村課の呼びかけで、平成29年3月23日に江里山地区と「棚田ボランティアに関する協定書」を締結し、年2回(6月、9月)の棚田ボランティア草刈り作業を計画しています。契約期間が、三カ年で最終年となっています。

今回で、第5回目の江里山地区棚田ボランティア活動であり、6月15日(第3土曜日)に内野政則常務をはじめ14名が参加して、令和元年度・第1回目の作業実施を行いました。

江里山地区は、佐賀県遺産の認定を受けている「小城市・江里山の棚田」であり、約230メートル程度の標高に位置し、以前40数戸あった民家が20戸と減少しています。高齢化、離農などもあり、耕作放棄地が増加しており、棚田の維持等が喫緊の課題となっています。



(江里山地区の皆さんとボランティア参加者との集合写真)

今年は、少雨で水田補給水に苦労されているようですが、既に田植えを終えた棚田の早苗の緑が美しく、参加者からは、「心がいやされる」といった言葉が聞かれました。

今回も、地区の江里口正美区長をはじめ役員の方々と一緒に、既に耕作が行われていない約20枚程度の田圃を草刈り機よっての草刈り作業、イノシシ防護柵のカズラ切り等を行いました。

昼食は、公民館で地産地消の弁当を美味しく頂き、江里山地区の江里口区長から御礼の言葉をいただき、その後、参加した全社員から棚田ボランティアに参加しての感想が述べられ、地域の歴史、棚田景観の取り組み、地域の課題等について、話を聞くなど活発な交流、意見交換などを行いました。

江里山地区は、棚田畦畔・法面に咲く赤い彼岸花が有名であり、毎年9月23日にイベント「江里山ひがな花まつり」が予定されており、その前に、今年第2回目のボランティア活動を予定しています。



(江里口正美区長の挨拶と作業説明)



(内野政則常務の挨拶・中央)





(↑草刈り機点検)





江里山公民館で昼食後に地元の方と参加者の感想、意見交換など、活弁に行われました。

## 田植えが済んだ江里山の棚田



早苗の緑が増して、とても美しかったです。



9月のボランティアでは、棚田畦畔・法面に赤い彼岸花が咲くことでしょう！！